

らいふ

2012.1 No.52



「タンチョウツルの恋の舞(夕日をあびて 釧路)」白石セツ子

●年頭雑感

●わかりやすい医学教室

血液内科の紹介…血液内科

●がん薬物療法認定薬剤師の 紹介と抱負／歯科シリーズ

ホームページ
<http://www.ojihosp.or.jp/>

—— 医療法人 王子総合病院理念 ——

「私たちは、みなさまの健康、医療、
介護を信頼と愛情で支えます。」

王子総合病院理念

みなさまの人格を尊重し、安全で最善の
医療を提供します。

基本方針

1. みなさまの意思（自己決定権）を尊重した、安全で信頼される医療の提供に努めます。
2. 地域基幹病院として、職員の研鑽に努め、人間愛に満ちた高度な総合的医療の提供に努めます。
3. 地域住民や医療機関との連携を緊密にし、地域の医療、福祉、保健の向上に努めます。



医療法人 王子総合病院

謹賀新年

年頭雑感



院長・理事長

大岩 均



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、東日本大震災の一言に尽きるのではないかと思います。平成23年3月11日午後2時46分、東北太平洋沿岸一帯はマグニチュード9.0、最大震度7という未曾有の巨大地震に襲われ、それに伴って発生した大津波により多くの方々が犠牲となり、地域の社会・

経済と人々の暮らしが一瞬にして崩壊してしまいました。今回の大震災では地震による津波の被害以外に、福島原発事故という現実のものとは思われないような事故が起き、放射能という目に見えない恐怖を多くのの人々に与え、不安な状態は今も続いています。地震による被害が甚大であったのはもちろんですが、今回の震災は我々日本人が懐いていた安全神話の思いを根底から崩し、「安全」、「安心」に対す

る信頼の喪失をもたらしただのではないのでしょうか。

また、被災地の多くの医療施設が被害を受け機能不全に陥り、地域住民が十分な医療を受けられない状況となりました。阪神淡路大震災を教訓に全国各地に災害拠点病院が指定されていたが、その病院までが被災した医療停止状態となってしまうのです。地震直後より全国各地の病院などから医師、看護師らが現地に入り医療支援が行われ

ました。当院も苫小牧市医師会チームの一員として岩手県山田町へ医療支援に行って来ましたが、現地の被害の甚大さと災害医療の困難さを改めて考えさせられました。今後、災害拠点病院である当院は、昨年11月に災害拠点病院に指定された市立病院、医師会そして行政とも連携を取りながら、東胆振地域の災害医療を考えて行かなければなりません。被災地の復興はまだまだ進んでおらず、瓦礫の山が撤去されずに残されています。とにかく一日でも早く復興し、地域住民の方々が安心して暮らせるようになる事を願いたいと思います。

震災の話ばかりで少し暗くなってしまうので少し話を変えましょう。昨年11月にブータン国王夫妻が両国の国交樹立25周年を記念し来日されました。ブータンはヒマラヤ山脈に接し、九州ほどの面積の小国で人口は70万人ほどだそうです。特筆すべきは前国王が提唱した国民総幸福量（GNH）という概念で、私は今回初めて耳にし

ました。ブータンの一人あたりの国民総所得は約16万円だそうです。国勢調査では国民の97%が「幸せ」と回答したと報道されていました。経済成長の指標として国民総生産（GNP）があります。GNPが高ければ本場に「幸福」なのですかと

問いかけられたような気がします。また、ワンチュク国王の国会演説に感動いたしました。同じように感動された方も多いのではないのでしょうか。演説の中で今回の震災に対し深い同情を寄せられ、「このような大きな苦難からより大きく立ち上がる国は、日本と日本国民であり、私もそう確信しています」と述べ、さらに「他の国であれば国家を打ち砕き、無秩序、大混乱、そして悲嘆をもたらしたであろう事態に、日本国民の皆さんは最悪の状況下でさえ静かな尊厳、自信、規律、心の強さを持って対処されました」と日本国民を褒めたたえました。しかし、最近の日本を考えると少し気恥ずかしさを覚えたのも確かです。もう一つ素晴らしいと思ったの

は、被災地の福島県相馬市の小学校でのエピソードです。「君達は龍を見たことがあるかい？」と問いかけ、経験を積み重ねて大きくなってゆくことの大切さを語りかけたことでした。「幸福の国」ブータンの温かさが伝わってくるようでした。

さて、話は大きく変わります。がん診療連携拠点病院である当院にも今年やっとPET-CTが導入され、がんの診断、転移、治療評価の面でこれまで以上に医療の質を上げることが出来るようになります（詳しくは「らいふ」2011年10月№51を参照してください）。以前から市立病院には導入されており、当院の患者さんの検査を依頼して来ました。その際には当院と市立病院を行き来しなければならず、患者の皆様には大変ご不便をかけておりました。本年1月中旬頃から稼働予定ですが、まだスタッフが慣れていないこともあり多少ご迷惑をお掛けすることもあるかもしれません。その時には温かく見守っていただきたいと思います。皆さんにとって

「がん」にならないことが一番ですが、現在日本人の死因の三分の一が「がん」です。予防のためには生活習慣を整え、適度な運動でストレスを減らし、食生活にも気をつけることが大切です。早期発見には健康診断、人間ドックなどを定期的に受け、異常があるときには早めに病院を受診することをお勧めします。今年が辰年です。低迷する経済が「龍」のごとく上昇してくれる年になればいいのですが、果たしてどうなるのでしょうか。先ほどの話に戻りますが、国王の話したように子供たちが「自分の中の龍（経験）」を大切に育てることが出来るような世の中について考えられる年になればいいなと思います。

年頭のあいさつからぬ文章となつてしまいましたが、最後に、新しい年が皆様にとりまして、輝かしい年になりますように心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。本年も王子総合病院をどうぞよろしく願います。



特集

血液内科の紹介

血液内科主任科長 蟹沢 祐司



蟹沢 医師

消化器内科、循環器内科など他の内科系診療科に比較してあまりなじみがないと思われますので、当科の診療内容の概略を説明します。

血液内科は院内標榜科目で、内科の一部門であり、白血病や悪性リンパ腫などの造血器疾患の診療を行っています。

ところで造血器といわれて体のどの部分の病気なのか思い浮かぶでしょうか？ その答えは骨髄です。骨の外側は骨皮質という固いカルシウムを主成分とする組織に覆われていますが、その内部は柔らかい脂肪と細胞成分に富んだ組織であり、骨髄と呼ばれます。

骨髄には造血幹細胞という全ての血液細胞に分化しうる細胞が存在し、自己複製を行いつながり一部は成熟血液細胞に分化します。つまり血液細胞の産生を行う極めて重要な組織なのです。

血液成分のはたらき

血液は血液細胞（血球成分）と液体成分（血漿といいますが）から成ります。

赤血球の主成分であるヘモグロ빈は肺で酸素と結合し、酸素を臓器・組織に供給します。好中球・リンパ球など白血球の主な作用はいわゆる免疫作用であり、病原菌や異物の体内への侵入阻止、排除にあたります。血小板は血漿中に含まれる凝固因子と共同で働き、外傷などで傷ついた血管の修復、すなわち止血にあたります。

血液疾患の概略

血液疾患では前述の血液細胞の数が減少している、逆に増加している、数は保たれているのだが正常に機能していない、などの異常が起こっています。

従って、①赤血球の異常があれば末梢組織の酸素不足⇨貧血症状を引き起こし、②白血球に異常が起これば病原菌の侵入⇨感染症を引き起こし、③血小板や凝固因子に異常が起これば血が止まらない⇨出血傾向、あるいは逆に血が固まりすぎる⇨血栓症を引き起こします。難しく取っ付きにくいと思われる血液疾患の症状も単純化すればこの3つの病態「貧血」「易感染性」「止血異常」で説明が可能です。つぎに主な血液疾患を挙げ説明します。

主な血液疾患

1. 貧血

貧血の原因は大きく3つに分類されます。

(1) 赤血球の産生低下から出現する疾患

(a) 造血幹細胞の異常…再生不

良性貧血や骨髄異形成症候群

(MDSと称します)、白血

病や癌の骨髄浸潤などが含ま

れます。これらの疾患では造血

幹細胞の減少、機能異常が生

じ貧血が発生します。(b) 赤血

球成熟促進因子であるエリス

ロポエチンの低下…慢性腎不

全で認められます。(c) 赤血球

の成熟障害…ビタミンB12や

葉酸の欠乏、薬剤の影響など

が含まれます。胃の切除術を

受けると数年後にビタミンB

12欠乏を呈することがあり注

意が必要です。

(2) 赤血球の成熟障害2つ目は

出血性に起因するもので所

謂鉄欠乏性貧血が当たりま

す。この場合は消化器科や婦人科的な検査が必要となります。

(3) 赤血球の破壊亢進…これらは溶血性貧血と総称されま

す。赤血球に対する抗体が

出現する自己免疫性溶血性

貧血などが含まれます。

ちなみに高齢者における

貧血の原因として頻度の高

い疾患は鉄欠乏性疾患であ

り残りの大部分は他の疾患

(感染症、腎不全、膠原病、

内分泌疾患など)に伴う二

次性貧血です。造血器悪性

腫瘍の占める割合は約5%

程度と報告されています。

2. 白血球の異常

ほぼ腫瘍性疾患に相当し、

急性あるいは慢性白血病、悪

性リンパ腫、前述の骨髄異形

成症候群(MDS)などが含

まれます。

白血病は造血幹細胞が癌化

し発症します。悪性リンパ腫

は主にリンパ節中のリンパ球が癌化した疾患です。これらはいずれも抗癌剤を用いた強力な化学療法を行います。場合によっては造血幹細胞移植

(骨髄移植など)も必要となる

ことがあります。MDSは1

980年代に確立された比較

的新しい疾患概念です。造血

幹細胞の障害により異常な形

態の細胞が骨髄中で増加する

一方、末梢血では血球減少を

来す疾患の総称です。MDS

は難治性で頻回の輸血を要し

たり、また白血病へ移行する

例もあり、効果的な治療法の

開発が望まれています。

3. 出血傾向

血小板あるいは凝固因子の

異常から生じる疾患です。

(1) 血小板減少

(a) 血小板産生の低下…貧血

の項目で述べた再生不良性貧

血、MDS、白血病などが挙

げられます。

(b) 血小板破壊の亢進…特発性血小板減少性紫斑病(ITP)や血栓性血小板減少性紫斑病(TTP)が挙げられます。

(2) 凝固因子異常

先天性あるいは後天性血友

病が代表的疾患です。さらに

凝固因子は主に肝臓で合成さ

れるため肝硬変などでも凝固

因子の低下が認められます。

以上、簡単ではありますが

血液内科の概要と対象疾患の

概略について説明致しました。

それぞれの疾患については機

会がありましたら、改めて取

り上げ詳しく説明したいと考

えています。



がん薬物療法認定薬剤師の紹介と抱負



医療技術部
薬剤師
泉 克明

がん薬物療法認定薬剤師とは、日本病院薬剤師会が認定するがん薬物療法の認定薬剤師のことで、薬剤師としての実務経験を5年以上有し、がん薬物療法認定薬剤師認定試験に合格する等の申請資格が必要となります。

がん医療は、患者さんを中心として、主治医（内科医、外科医など）、放射線治療医、病理医、薬剤師、看護師、栄養士など、さまざまなスタッフの力を集結して行われることが必要となっています。

近年、多くの方が経験する病気になった「がん」ですが、病気の特徴や治療の方法は他の疾患のそれとは、大きく異なります。手術療法・放射線療法とともに治療の軸となる薬物療法は、分子標的薬などの登場で近年大きく発展しました。そうした新しい薬剤とこれ

までの薬剤をうまく併用や使い分けを行い、治療効果を最大限発揮させるために、安全な薬剤の供給と、安心して治療に臨んでもらうためのわかりやすい情報提供を実践して行かなければなりません。

その中で、がん薬物療法薬剤師は、薬の専門家として、がん薬物療法を行う患者さんに対し、安全でかつ安心して治療を受けられる環境を提供するべく、患者さんの状態を把握し、適切な薬物療法を提供するという役割を担っています。

具体的に挙げると、がん薬物療法における薬剤師の役割のひとつは、がん治療計画を完遂させるための支援があげられます。抗がん剤の作用機序、副作用とその対策の説明や、副作用に対する予防や症状緩和のマネージメント（支持療法の提案など）が重要な役割となります。多くの場合、精神的負担の大きい、また重篤な副作用に注意する必要があるためです。それゆえ、がん薬物療法認定薬剤師は、それぞれの抗がん剤の特徴や

その使用される理由を他の医療スタッフとともに共有した上で、安全かつ適正ながん薬物療法の治療が提供できるように支援することが重要となります。

また、がん薬物療法には抗がん治療だけではなく緩和ケアも含まれます。緩和ケアは術後の疼痛、抗がん剤による吐き気、がんの進行に伴う苦痛症状、心のケアなどさまざまな苦痛の緩和を目指しています。こういった症状の緩和のためには多種類の薬剤が使用されます。これらの薬剤による治療効果、副作用、薬物相互作用などを薬剤師の視点で評価し、さらに有効で安全な薬物療法を提案する必要があると。がん薬物療法認定薬剤師として、医師や緩和認定看護師、理学療法士、栄養管理士、医療相談員（MSW）からなる緩和チームの一員として、医療現場におけるがん緩和ケアの質の向上を図りたいと考えます。

がん治療における薬の専門家として、これからも研鑽につとめ、頼られる存在でありたいと思います。

シリーズ 歯がにびにびの話

第32回

緊急時でも充分なお口のケアを

震災などでライフラインが途絶え、さまざまな生活用品を失ってしまつと、十分なお口のケアを行うことが困難です。このような状況の中では、お口の健康を保つのが難しくなります。

歯ブラシや水が不足する震災時、どのようにお口のケアをすればよいのでしょうか。

歯ブラシが無ければ、指にきれいな布を巻いて歯を拭くだけでも効果はあります。

歯ブラシはあるけれども水が少ない場合は、容器に少量の水を入れて歯ブラシをつけて磨きます。最後に残った水でうがいをしてしましよう。

また、入れ歯を使っている場合は、定期的に外して特に内側（歯肉と接触する側）をよく拭いたり洗ったりしましよう。

緊急時、このような知識がお口の健康を守るのに役立つと思います。

藤谷 記

外来診療案内

平成24年1月1日現在（都合により変わる場合があります。）

		月 曜 日		火 曜 日		水 曜 日		木 曜 日		金 曜 日	
		午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
内 科	内 科 診療室		藤 瀬			藤 瀬		藤 瀬		藤 瀬 (予約のみ)	
循環器内科 午前 新患受付11:00	1 診	大 畑		石 井		堀 田	石井 月1回 ペースメーカー外来	石 井	不 定	大 畑	石 井
	2 診	堀 田		吉 田			吉 田			吉 田	
	3 診	大 岩		大 岩		大 岩		大 畑			
	4 診		松 本	松 本	不 定	加 藤		松 本		加 藤	
神経・精神科	4 診										出張医
呼吸器内科 午前 新患受付11:00	1 診	小 栗		河 井	小栗 予約・新患 は紹介患者のみ	小 栗	河 井	河 井	朝比奈 (出張医)	小 栗	猪 村 (出張医)
消化器内科 午前 新患受付11:00	2 診	奥 田	土 居	土 居	植 村		植 村	土 居	久 保	土 居	久 保
	3 診	南		奥 田		南		奥 田		植 村	
	5 診					久 保				南	
血液腫瘍内科 午前 新患受付11:00	4 診	藤 見	蟹 澤	蟹 澤		藤 見	蟹 澤	蟹 澤	藤 見	※蟹澤(予約患者 のみ)10:00～	
外 科	2 診	狭 間	浅 野			狭 間	佐 藤	岩 井 11:00 まで		浅 野	京 極
	3 診	飯 村		岩 井 11:00 まで		岩 井	乳腺外来 新患のみ			佐 藤	
心臓血管外科	1 診	村 上				牧 野				村 上	杉 木 (静脈瘤外来)
脳 外 科	1 診	堀 田		柏 原		堀 田		柏 原		柏 原	
神 経 内 科	2 診					久 原 (出張医)					
整 形 外 科 午前 受付11:00	1 診	鈴 木	鈴 木 スポーツ外来	鈴 木		鈴 木		鈴 木	西 尾 スポーツ外来	西 尾	
	2 診	西 尾		林		西 尾		林		林	
産 婦 人 科	1 産	蒲牟田	産後検診のみ (不定)	福 本		福 本		野 村		吉 井	
	2 婦	野 村		蒲牟田		野 村		蒲牟田		蒲牟田 or 福本	
	3 診	不 定		不 定		不 定		不 定			
眼 科 午前 受付11:00	1 診	北 谷		北 谷		北 谷	北 谷	北 谷		北 谷	
	2 診	高 橋		高 橋		高 橋	高 橋	高 橋		高 橋	
耳鼻咽喉科	1 診	荒 川	荒 川	荒 川 11:00 まで		荒 川 11:00 まで		荒 川 11:00 まで		荒 川	荒 川
	2 診	太 田	太 田	太 田 11:00 まで		太 田 11:00 まで		太 田 11:00 まで		太 田	太 田
皮 膚 科 午前 受付11:00	1 診	出張医				出張医				出張医	
	2 診										
泌 尿 器 科	1 診	田 口		松 田	不 定	田 口		不 定	不 定	不 定	
	2 診	不 定		不 定		不 定		不 定		不 定	
小 児 科	1 診	鈴 木	福 島	小 林	一般外来 休 診	小 林	一般外来 休 診	鈴 木	一般外来 休 診	小 林	鈴 木
	2 診	福 島	鈴 木	福 島	鈴木 (エコー外来)	福 島	〈乳児健診〉 〈予防接種〉 14:00～診療開始	小 林	鈴木 〈予約のみ〉	鈴 木	早 坂
	3 診	小 林	不定(1ヶ月検診) 麻酔科外来にて	鈴 木	小林 〈神経外来〉				不定 〈予防接種〉	林	小林 〈神経外来〉
	4 診				武田(月1回) 心臓外来		佐々木(肥) (月1回) 腎臓受付13:30～ 15:00 まで	田島 (月1回) 内分泌			
放 射 線 科	1 診	北 原		北 原		北 原		北 原		出張医	
麻 酔 科	1 診	田 中				浅 野				浅 野	
歯 科	1 診	岡 田	岡 田	岡 田	岡 田	岡 田	岡 田	岡 田	岡 田	岡 田	岡 田
	2 診	出張医	出張医	出張医	出張医	出張医	出張医			岡 田	岡 田 14:00～

【ご注意】

- ①都合により診療時間、医師が変わる事がありますので、あらかじめご了承下さい。
(最新の情報は当院ホームページをご覧ください。) <http://www.ojihosp.or.jp/>
- ②初診受付時間、午前（8：30～11：30）午後（13：00～15：00）
- ③再来機受付時間、午前（7：00～11：30）午後（12：15～15：00）
※連携室又は医師（蟹澤、藤見）に直接連絡をしている予約のみです。
- ④神経・精神科は、当院他科医師の紹介が必要です。
- ⑤歯科は予約制になっております。

秋のお楽しみ会開催

11月12日(土)に、ケアライフ王子で秋のお楽しみ会が行われました。

ゲーム・作品作り・お化粧・喫茶と4つのブースがあり、利用者様が思い思いに楽しまれておりました。ゲームコーナーでは、特に射的が盛り上がり、「腕には覚えがある」という自信満々な男性利用者様もチラホラ(笑)。一方お化粧コーナーでは、メイクアップで輝き満点の女性利用者様が続出！普段とは一味違った一面が垣間見えました。

開催にあたっては、今年も各ボランティア団体様に多大なご協力を頂き、おかげ様で円滑な進行が来ました。誠にありがとうございました。



2011年災害対策訓練

今年は、10月1日(土)の午前中に行われました。

東日本大震災を教訓にして、津波発生を仮定して行われました。



糖尿病教室のお知らせ

下記の日程で開催します。
どなたでも参加できます。

参加費
無 料

お気軽にご参加ください

- 開催日：2月17日(金)
3月16日(金)
4月20日(金)
- 時 間：午前10時30分～
- 場 所：王子総合病院 講堂(3階)
- 講 師：医師、理学療法士、薬剤師
管理栄養士、看護師
歯科衛生士

※直接会場においで下さい。
※講師の都合により開催中止の場合もありますので
電話にてご確認ください。(☎0144-32-8111 循環器外来まで)

表紙写真の募集

条件

- 1人何点でも結構です。
- 風景写真(人物は写らない方がよい)
- カラー写真
- 原則として応募写真は返却いたしません。
(返却ご希望の方はお申出下さい。)

応募方法

- 写真の裏にタイトル、住所、氏名、電話番号を記入願います。
- 提出先は「らいふ」事務局まで。
- 採用の方には「らいふ」郵送にて発表します。
お写真下にお名前を掲載させて頂き、粗品を
進呈いたします。

「らいふ」の掲載内容についてご意見、ご要望がございましたら遠慮なく事務局までお申しつけ下さい。